



■(都) 下新西町上赤江線大島橋の完成
令和2年10月に富岩運河に架かる(都)下新西町上赤江線の大島橋が完成しました。本橋梁は橋長約79m、幅員約25mの3径間連続プレキャストコンクリート橋梁です。遊覧船が行き交う富岩運河の桁下高を確保しつつ、両側道路のすりつけ範囲を最小限とするため桁高を小さく抑えられる構造となっています。
(都)下新西町上赤江線は、富山駅北部地域の東西を結ぶ幹線道路であり、本路線の整備により富山駅周辺における交通渋滞の緩和や富山駅北部地区の利便性向上が期待されます。引き続き橋梁両側の道路整備を進め、令和3年春頃に大島橋の暫定供用開始を予定しています。

視点

- 1 技術をつくり、伝えること
■北陸地方整備局 北陸技術事務所長 遠藤 正樹

地域の動き

- 3 「2020秋冬 除雪車コレクション (除雪車ショー)」
こども除雪車ふれあい教室
■石川県 県央土木総合事務所

技術レポート

- 5 100年経ってもピカピカの橋を造る！
岩谷口橋架け替え工事における
コンクリート構造物品質確保の取組
■新潟県 佐渡地域振興局 地域整備部
- 7 重機の安全装置
バックホウカメラシステムの紹介
■(株)植木組
- 9 高速・高精度の分布型光ファイバ計測技術を活用したモニタリング
光ファイバによるトンネル支保応力計測
■鹿島建設(株)



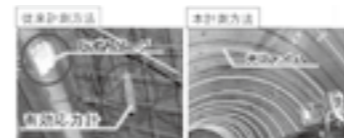
こども除雪車ふれあい教室▶P.3



監督員と現場代理人による
施工状況把握▶P.5



バックホウカメラシステムの紹介
外部カメラ▶P.7



光ファイバによる応力計測▶P.9

シリーズ 現場技術者の「知得」

- 13 監理技術者制度の専任義務の緩和について
(改正建設業法について)
■北陸地方整備局 企画部 技術管理課



改正建設業法施行後の監理
技術者の配置▶P.13

先輩なう！

- 15 生活基盤を支える
■朝日建設(株) 第一工事事部 小松 良介さん



朝日建設(株) 第一工事事部
小松 良介さん
アスファルトフィニッシャーを
運転している写真▶P.15



「i-Construction (アイ・コンストラクション)」とは？

国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、「ICT技術の全面的な活用」、「規格の標準化」、「施工時期の平準化」等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction (アイ・コンストラクション)」に関連する取り組みや建設現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、当該記事に上記ロゴを表示しています。

※このロゴは平成30年6月1日に国土交通省が決定したロゴです。建設業界はもちろん、業界を超えて社会全体から応援される取り組みへと「深化」するシンボルとなっています。

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp